

日本鉄鋼協会講演大会 講演申込書

本申込書受付後の題目、著者および内容の変更は、日本鉄鋼協会からの指示による修正の場合を除いては、認められません。
本申込書の記載内容にもとづき講演大会プログラムが編成され、"鉄と鋼"などに掲載のプログラム原稿が作成されます。

受付 番号	講演 番号		別に同時連結発表を 希望する講演申込		有 { 連報講演者名: } , 無 { 連報講演者名: }	
申込 分類	大分類(発表を希望する分類項目の□内にX印を記入)			一般講演・中分類		
	☐ 1. 高温プロセス基盤技術 ☐ 6. 分析評価・解析技術 ☐ 2. 製鉄・還元 ☐ 7. 加工・鋼構造 ☐ 3. 製鋼・精錬 ☐ 8. 表面技術 ☐ 4. casting・凝固 ☐ 9. 材料の組織・性質 ☐ 5. 計測・制御・システム技術 ☐ 10. 萌芽・境界領域			第一希望	第二希望	第三希望
				裏面の中分類項目から希望順に1~3個のコードを記入		
	☐ 学生ポスターセッション 大分類、題目、著者欄に 発表者と指導教官を記入			討 論 会	発表を希望する討論会テーマ名を記入	
題 目	和文題目					
	(連報における副題の付け方は裏面記入要領に従うこと) TITLE in ENGLISH					
著 者 発表者を含め6名以内	会員番号	学生(○印)	氏名	ふりがな	勤務先・所属略称	
		学部 大学院 その他				
		学部 大学院 その他				
		学部 大学院 その他				
		学部 大学院 その他				
		学部 大学院 その他				
		学部 大学院 その他				
発表者	氏名	連絡先	〒			
	ローマ字		TEL _____ 内線 _____ FAX _____			
講演 要 旨 150 字 程 度	この講演要旨は、(特)日本科学技術情報センター(JICST)の「科学技術文献速報」誌に転載、またJOIS文献情報データベースに収録され、二次情報として流通・利用されます。データベース入力の実防止と効率化のため、裏面記入要領にしたがって、手書きではまず目に一字ずつ明瞭に書き込み、ワープロでは32字5行にフォーマットして別紙にプリントしたものを下枠内に貼付してください。					
掲載ページ		材料とプロセス, Vol. (199), No. , p.				

(太枠内を裏面の記入要領にしたがって、漏れなく正確に記入してください。記入要領違反および記載不備の場合は受付られません)